

## 目次 Contents

- 2 目次・すその人
- 3 特集 路線バス『市内循環線』路線維持のため積極的利用を！
- 6 特集 66年の歴史に幕、富岡第二幼稚園閉園
- 8 組織改編・市職員人事異動
- 9 特集 令和4年度当初予算概要
- 12 令和2年度の財務書類を公表します
- 14 フォトグラフ
- 16 高齢者在宅福祉サービス
- 17 インフォメーション
- 21 図書館だより
- 22 救急協力医
- 24 裾野っ子・すこやかタウン

## 表紙 Front cover



プロフットサルプレイヤー  
藤原 潤さん

昭和57年、公文名に生まれる。東小、東中、裾野高校を卒業。フットサルの国内最高峰Fリーグでの試合出場数は393試合で歴代3位。ポジションはゴレイロ(GK)。平成24年には日本代表としてFIFAフットサルワールドカップタイ大会に出場。3月に行われたJFA第27回全日本フットサル選手権大会を最後に19年間の選手生活にピリオドを打った。



裾野市出身 フットサル元日本代表  
バルドラル浦安 (Fリーグ)  
藤原 潤さん (39歳)

フットサルの日本最高峰Fリーグで14年間プレーし、日本代表としても活躍した藤原潤さんが、3月に開催されたJFA全日本フットサル選手権大会を最後に、19年間の選手生活にピリオドを打ちました。

小学生時代、裾野東サッカー少年団に所属しサッカーをしていた藤原さん、裾野高校を卒業後、社会人サッカーの試合会場で誘いを受けたことをきっかけにフットサルに転向しました。ゴレイロ(GK)としてアマチュアフットサルチームでの活躍が認められ、2008年にシュライカー大阪でFリーグデビューし、2010年に強豪のバルドラル浦安に移籍し12年間ゴールマウスを守り続けました。2007年に日本代表に選出され、以後、2012年にタイで開催されたFIFAフットサルワールドカップにも出場するなど、日本を代表する選手となりました。Fリーグでの試合出場数は393試合で歴代3位の記録です。



「2012年のワールドカップでは、三浦知良さんも代表に参加しました。自分たちの世代にとってはあこがれの存在。同じチームと一緒に戦うことができるとても誇らしかったです」と藤原さん。

「自分はゴールキーパーを長くやってきました。自分の経験やフットサルの魅力などを、後輩たちや子どもたちへ伝えていく活動をしたいです。裾野市は、一番落ち着く場所。機会があれば、地元に戻って指導などをやりたいと思います」と故郷への思いを語る藤原さん。長い間、お疲れ様でした。



susonobito No.37